



ネイチャーセンターだより

2015年6月号

いきもの図鑑



亜種ミヤマカケス (カラス科)

学名 *Garrulus glandarius brandtii*

【ドングリ好きのおしゃべり】

英名 Eurasian Jay

平地の森林や公園林、河畔林など、根室でも様々な場所で見られる鳥。北海道に生息するカケスは、亜種ミヤマカケスであり、頭部が赤褐色となる。「ジエー」「ジャー」など濁った声で鳴くため、英名では「Jay」と呼ばれている。時には他の鳥や獣の声まねをすることがあり、違う生き物と勘違いしそうなことも。秋になるとドングリをくわえて林内を飛び回り、地面に埋めて貯蓄するため、ドングリをいろいろなところに運んでくれる。

【上旬】

自然学習林では、エゾムシクイやセンダイムシクイの声がよく聞こえるようになり、小鳥たちは繁殖の準備に大忙しです。木々の葉が出る前は、バードウォッチングに最適です。また、エゾノタチツボスミレやシコタンキンポウゲなどが開花し、野鳥のコーラスを聞きながら、色とりどりの草花が見られます。



センダイムシクイ



カッコウ

6月の見どころ



センダイハギ



ヒオウギアヤメ

【下旬】

春国岱の駐車場付近では、センダイハギ、ヒオウギアヤメ、ハマエンドウなどが開花します。また、マキノセンニュウやシマセンニュウなどが渡ってきて夏鳥が勢揃いします。蚊が大量に発生する時期になるため、観察の際は虫除けスプレーなどで対策してください。

見どころMAP

草原では、今年生まれのヒバリやノビタキの幼鳥が見られるかもしれません。

黄色の花、エゾツルキンバイが咲きはじめます。

アカゲラやコムクドリが子育てをしています。パイケイソウやコウライテンナンショウの花が見ごろです。



- 観察路 (ヒバリコース1.2km、約25分)
- 観察路 (ハマナスコース1.4km、約30分)
- 観察路 (キタキツネコース0.8km、約20分)
- 観察路 (アカエゾマツコース0.5km、約15分)
- ⊗ 通行止め

- 作業路 (春国岱上は車両進入禁止)
- 観察路 (小鳥の小道1.4km、約30分)
- 根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター (入館無料)
- 東梅野鳥観察舎 (東梅ハイド)

いつ来る?いつ咲く? いきものたちの初認日



キバナノアマナ咲いたよー!

根室の生き物は季節によって見られる種類が異なります。そのため、季節の変わり目になると、「あの鳥はまだ来ないかな」、「あの花はまだ咲かないかな」などと、それぞれの季節に見られる生き物をつい探してしまいます。一番最初に渡ってきた鳥の記録を初認記録(花の場合は開花記録)といいます。初認記録は気候によって大きく左右します。今年の根室は雪解けが早く、4月にチシマザクラが咲きちょっとした話題になりました。春国岱と自然学習林で見られる生き物の初認日はどうだったのでしょうか。昨年の初認記録と比べてみましょう。

	(2014) 昨年	(2015) 今年		(2014) 昨年	(2015) 今年
野鳥			野花		
ヒバリ	3月25日	3月28日	フクジュソウ	4月5日	3月25日
ミヤコドリ	4月13日	4月13日	ネコノメソウ	5月3日	4月23日
アオジ	4月30日	4月23日	キバナノアマナ	4月30日	4月22日
コムクドリ	5月10日	5月13日	オオバナ/ エンレイソウ	5月18日	5月7日

初認日が早い

野鳥の初認日は、昨年に比べて目立った変化はなく、ほぼ例年並みでした。一方で野花は、雪解けが早かった影響なのか多くの種類において、昨年よりも、1週間から10日以上も開花日が早い傾向がみられました。

トピックス

小さな命がぞくぞくと。

毎年、自然学習林内のエゾアカガエルの池では、エゾアカガエルとエゾサンショウウオが繁殖しています。今年は、カエルとサンショウウオの卵を、4月中旬から館内で展示しています。木の枝に巻きつくように産み付けられたサンショウウオの卵を見ると、「へんなかたち」「カエルの卵と全然違うんですね」など、子供から大人まで、あまり見ることがない卵に興味深く観察していました。また展示開始から一カ月ほどがたつと、水槽内に小さなサンショウウオの幼生が誕生しました。来館者からは「かわいい！」との声が上がリ、ちょっとしたネイチャーセンターの人気者になりました。これからますます成長していくサンショウウオの姿をぜひ見に来てください。



4/11

エゾアカガエルの池で産卵する、エゾサンショウウオ発見！枝に巻きつけるように卵を産んでいました。



5/3

丸かった黒い塊が、だんだんと細長くなってきました。卵の中で少しずつ成長しています。



5/12

エゾサンショウウオの幼生誕生！その数なんと44匹。手も足も生えてないので、大人とは全然違う姿です。

春国岱クイズ

先月号の答え…A

NEWS欄にも書きましたが、現在成長中のエゾサンショウウオの幼生。オタマジャクシはカエルになるとき、先に足が生え、その後手が生えてきます。さて、エゾサンショウウオは足と手のどちらかが先にはえてくるでしょう。



A. 足

B. 手

イベント情報！

観察会などへの参加申込み、お問い合わせは春国岱ネイチャーセンターへ
電話（0153-25-3047）もしくは直接のご連絡をお願いいたします。



開催日時	行事名・内容	参加費	お申し込み方法など
いつでも 9:00 ？ 17:00	クラフトコーナー 貝殻や木の枝、木の実などを使って工作することができます。見本を見たり、自分で考えたりしながら、自然の素材を使って工作してみませんか。	無料	申込み不要 ※開館時間中はいつでもご利用いただけます。

気軽におさんぽ！ 自然学習林「ことりの小道」

～スマシのなかまたち～

最近ではスマシが見ごろになり、林のあちこちに紫や白のスマシが花を咲かせています。実は、スマシは似たような種類が多く、スマシの識別図鑑があるほど、見分けるのが難しい花です。現在私も図鑑を片手にスマシの識別を勉強中。森を歩きながら小さなスマシに注目してみたいはいかがでしょうか。



ツボスマシ

ミヤマスマシ



春国岱の自然観察路について

現在、昨年の高潮被害により破損した春国岱の木道工事が行われています。7月31日までに、駐車場から木の橋までの木道が直る予定です。引き続き、ヒバリ、キタキツネ、アカエゾマツコースの自然観察路（木道）は利用できません。

初夏は、ヒバリなどの小鳥たちの繁殖シーズンになるため、春国岱を散策する際には、漁師さんが利用する海岸側にある砂利の作業道を歩いてください。ご不便をおかけしますが、ご協力をよろしくお願いいたします。鳥の繁殖に影響が少ないように、注意して工事を行っています。

フィールドマナーを守って

自然や生きものが安心して暮らせるように…

- 観察路から外れないようにしてください
- 動植物の採取や捕獲はしないでください
- ゴミはお持ち帰りください
- 所定の場所での喫煙にご協力ください
- 春国岱入り口駐車場から奥は、一般車両の乗り入れは禁止されています
- キタキツネやエゾシカ、野鳥など野生動物の生息地です。ペットを持ち込んだり、放したりすることはご遠慮ください

根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター（入館無料）

〒086-0074 北海道根室市東梅103番地

TEL. 0153-25-3047 FAX. 0153-25-8570

Eメール. nemu_nc@marimo.or.jp

URL. http://www.marimo.or.jp/~nemu_nc/workn/index.html

◆6月休館日：3日、10日、17日、24日

開館時間：9:00～17:00

◆団体でご利用の方へ

自然観察や学習、スライドの上映などのプログラムをご利用いただけます。

（要 事前申込）



ラムサール条約湿地

風蓮湖・春国岱

2005年11月登録